

## 健康でいきいきと暮らせるまち

地域生活支援事業

4,126万円

その他の事業



障害福祉分野において、総合的・専門的な相談支援、地域の相談支援事業者の人材育成、支援の質の向上など、中核的な役割を担う基幹相談支援センターを設置します。

- 市立病院について、本年4月から小児科を開設し、平日の診療を実施(18ページ参照)するとともに、毎週日曜日と祝日の当番医日の小児診療、加えて病児保育施設の運営も引き続き行うことにより、安心して子どもを生み育てられる環境づくりに努めます。
- 「高血圧ゼロの街 枕崎」プロジェクトについて、引き続き公共施設等への血圧計設置や減塩食品利用の普及・啓発を図りながら、鹿児島大学と連携し、若年層を対象とした高血圧予防のための出前講座の取組や、市民向けの高血圧対策に係るイベントの開催など、本プロジェクトの取組を通して、市民の健康に関する意識の醸成を図り、健康なまちづくりを目指します。

## 安心・安全・快適なまち

交通安全対策補助事業

7,700万円

高機能指令システム更新事業委託

5億8,171万円

その他の事業



学校周辺の交通安全対策の取組であるゾーン30プラスについて、引き続き立神小学校周辺の整備を進めます。



高機能消防指令システムおよび消防救急デジタル無線設備の高機能化を図るため、国が進める標準仕様書等に基づくシステムへの更新に着手します。

- なんさつE C Oの杜の供用開始に伴い廃止された内鍋清掃センターの解体事業について、令和8年度中の完了に向け、引き続き解体工事を行います。また、市民の利便性を維持するため、粗大ごみ等の中継運搬と資源ごみの中間処理を行う内鍋リサイクルセンターの安定稼働に努めます。
- 地域の公共交通の確保・維持、利便性の向上等を図る取組を進めるとともに、現在行っている市内全域を対象とした予約型乗合タクシーの実証運行の検証を進め、本年10月からの本格運行を目指します。

## 基本目標を達成するための基盤

自治公民館活動応援事業補助

250万円

その他の事業



地域の課題解決や住民交流に主体的に取り組む自治公民館の活動に対し補助金を交付する自治公民館活動応援補助金制度の新設および自治公民館整備事業等補助金や自治公民館運営費補助金の拡充により、地域コミュニティの核となる自治公民館の活性化を図ります。

- 自治体公式LINEを活用した新たなコミュニケーション基盤を整備します。
- 多様化する住民ニーズや新たな行政課題等に対応するため、研修計画に基づき、職員研修を引き続き実施し、職員の資質向上を図ります。

## 令和8年度の主な施策を第7次枕崎市総合振興計画の4つの基本目標と基本目標を達成するための基盤に沿って紹介します。

## 活気とにぎわいのあるまち

「枕崎の、ていねい・本物。」

枕崎ブランド価値向上PR事業

1,438万円

火之神エリアの魅力創出事業委託

714万円



昨年初めて開催した東京北青山での「まくあけ、まくらざき『枕崎市プレミアムマーケット』」をさらに磨きをかけたイベントとします。

具体的には、SNS等を活用した情報発信力の強化や作り手による対面での丁寧な商品説明を行うなど、本市地場産品の認知度・イメージ・商品価値の向上を図ります。



火之神保有地の活用については、令和7年3月末に策定した基本構想に示す当該地区の基本的方向性を踏まえ、新年度においては、火之神保有地を中心とし、その周辺エリアも含め一体的な基本計画を策定し、魅力ある拠点づくりにつなげます。

その他の事業

- 若者の生活を支援することで人口減少・少子化対策等に寄与するとともに、人材の確保に資する施策として、令和8年度から若者就労者支援直接支払給付金事業に取り組みます。
- 枕崎お魚センターでは、本市の観光拠点として地魚やかつお節の提供を始めとする食の充実や、昨年度新たに整備したわら焼きたたき体験設備の活用による体験型観光の更なる価値向上に取り組みます。
- 農業について、後継者の育成・確保や認定農業者等の経営安定、事業継続の支援を行うため、農業次世代人材投資事業などの各種支援制度等の活用を図るほか、新たに認定農業者等担い手育成・事業継続対策事業に取り組みます。

## 子育て・学びが充実したまち

学校給食費助成事業

4,228万円

その他の事業



国の施策による学校給食費の抜本的な負担軽減、いわゆる給食無償化を公立の小学校を対象に実施することから、本市の小学校においても、令和8年度から給食無償化が始まります。なお、中学校については、これまでどおり物価高騰等の影響による給食費の値上げ分を助成します。

- 出産、子育てに対する不安の低減を図ることを目的として医療相談アプリの導入を図り、オンライン医療相談サービスの提供を行い、妊産婦等がいつでも気軽に相談できる環境をつくります。
- こども家庭センターについて、母子保健部門と児童福祉部門を一体的に担う機関として、引き続き必要な人材の確保・育成や健康センターの施設改修を進め、令和8年度中に健康・こども課内に開設します。
- 枕崎小学校大規模改造質的整備事業として、トイレ改修工事に取り組みます。さらに、別府小学校と立神小学校のトイレ改修工事も計画し、小学校のトイレ洋式化の整備を加速させるとともに、中学校を含めた老朽化の進む施設・設備の改修等を年次的・計画的に実施し、児童生徒の安全・安心のための教育環境の整備に努めます。